

**坂本町の人口(5月末現在)**  
( )は前月比

世帯数	1,820 戸	( -7 )
男性	1,753 人	( -8 )
女性	2,188 人	( -10 )
合計	3,941 人	( -18 )

**地域防災の担い手となるために・・・「坂中防災キャンプ」**

4月の熊本地震発生以来、たび重なる余震と梅雨に入ってからの大雨により、気が抜けない日々が続いています。今後も、余震・大雨に十分注意をお願いします。

さて、坂本中学校では、中学生の防災知識を深めるとともに、避難所運営の力を付け、地域防災の担い手となることを目指して「坂中防災キャンプ」が実施されます。

**期日：平成28年7月8日(金)～9日(土)**

**17時頃より避難者受付開始**  
(事前申込は必要ありません。)

**場所：坂本中学校体育館**

**活動プログラム(予定)**

7月8日(金) ～1日目～

17時00分頃から(随時)	避難者受付開始
17時30分頃	避難者集会
18時30分	夕食
19時30分	居住空間等設営
21時20分	就寝準備
21時30分	就寝・消灯

7月9日(土) ～2日目～

6時00分	起床
7時00分	朝食
8時00分	体操
8時30分	防災DVD視聴
9時30分	救急救命講習
11時00分	閉会・解散



昨年の防災キャンプの様子

- 緊急避難用品をお持ちの方は、避難者集会の時に紹介して下さるとありがたいです。
- 食料については、必要な分だけご持参ください。
- 宿泊を希望される方は、寝具をご持参ください。

**参加可能な時間帯だけの参加でも大丈夫です！！**

☆ 支所だより来月号で、坂本中学校防災キャンプの様子を掲載します。 ☆

**支えあおう熊本**  
いま心ひとつに

## 非常時持ち出し品の準備&チェック

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

事前に準備出来ているか、チェック☑しましょう。

**非常時持ち出し品(例)**

**携帯ラジオ**

- ラジオ
- 電池(多めに用意)

**救急医療品**

- 常備薬
- 傷薬
- 風邪薬
- 鎮痛剤
- 包帯
- 胃腸薬
- ばんそうこう

**貴重品**

- 現金
- 印鑑
- 健康保険証
- 預金通帳
- 免許証
- 権利証書

**懐中電灯**

- 懐中電灯(できれば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

**非常食品等**

火を通さなくて食べられるもの、食器など

- 非常用食品
- 缶切り
- 紙皿
- 水筒
- 缶詰
- ミネラルウォーター
- 栓抜き
- 紙コップ

**その他**

- 衣類(下着・上着など)
- 生理用品
- 雑乳食
- ウェットティッシュ
- ヘルメット
- ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)
- 防災マップ(本書)
- タオル
- 粉ミルク
- 紙おむつ
- カッパ
- ライター
- 携帯電話の充電器

**非常時用備蓄品(例)**

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるようにチェック☑しましょう。

**飲料水**

- 飲料水としてペットボトルや缶入りのミネラルウォーター(1人1日3リットルを目安)
- 貯水した防災タンクなど

**非常食品**

- お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・チョコレート・アメ(菓子類など)

**燃料**

- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

**その他**

- 生活用水(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・ドライシャンプーなど
- 調理器具(なべ・やかんなど)
- バケツ・各種アウトドア用品など

**定期点検！ 非常時持ち出し品は定期的に点検を！**

いざというときに支障がないように、食品類の賞味期限や持ち出し用品の不備を定期的に点検しましょう。

**避難生活が長引くときに便利なもの**

携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、ガムテープ、地図、さらし、筆記用具(マジックなど)、スコップなど。

**過去の災害で役に立ったもの**

ポリタンク、ホイッスル、予備の眼鏡・補聴器、ビニールシート、新聞紙、補助用具としてロープ、スコップ、パルやハンマー、のこぎり、車のジャッキなど。

非常時持ち出し品は、使用するとき支障のないように、定期的に点検しておきましょう。とくに食品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限がせまったものから順に入れ替えておきましょう。